第１５期 決算説明資料

（平成17年3月1日～平成18年2月28日）

株式会社 UCS

2006年4月13日

UCS

JASDAQ

Listed Company ８７８７

目次

Ⅰ　１５期の営業概況
　１．主要数値実績　３ページ
　２．主要財務数値　４ページ
　３．株主の状況　５ページ
　４．財務ハイライト　６ページ
　５．経営指標の推移　７ページ
　６．部門別業績　８ページ
　７．カード会員数　９ページ
　８．ＫＡＲＵＷＡＺＡカード募集　１０ページ
　９．ショッピング取扱高　１１ページ
　１０．月間稼働率　１２ページ
　１１．ショッピングリボの取扱高・残高　１３ページ
　１２．融資取扱高・残高　１４ページ
　１３．その他金融サービス事業　１５ページ
　１４．リスクマネジメント　１６ページ
　１５．プライバシーマーク取得　１７ページ

Ⅱ　１６期の取り組み
　１．基本的な考え方　１９ページ
　２．発想の転換　２０ページ
　３．収益構造の改革　２１ページ
　４．会員募集　２２ページ
　５．総合あっせん　２３ページ
　６．融資　２４ページ
　７．その他の金融サービス事業　２５ページ
　８．数値計画　２６ページ
　９．中期目標　２７ページ

Ⅰ　第１５期の営業概況

(平成17年3月1日～平成18年2月28日)

１．主要数値実績

	前期	当期	増減
営業収益	12,544百万円	15,025百万円	24.8億円 (19.8%増)
営業利益	2,794百万円	3,446百万円	6.5億円 (23.3%増)
経常利益	2,810百万円	3,427百万円	6.1億円 (21.9%増)
当期純利益	1,586百万円	2,412百万円	8.2億円 (52.0%増)
1株あたり当期純利益	198.76円 平成17年5月20日の株式分割1:1000の遡及修正をした数値です。	268.27円	69.51円 (35.0%増)

２．主要財務数値

	平成17年２月期	平成18年2月期	
資本金	505百万円	1,610百万円	11億円 218.8%増
総資産額	66,016百万円	78,774百万円	127億円 19.3%増
株主資本	6,022百万円	11,006百万円	49億円 82.7%増
自己資本比率	9.1%	14.0%	4.9%上昇
１株あたり株主資本	714.96円 平成17年5月20日の株式分割 1:1000の遡及修正をした数値です。	1168.60円	453.64円増

３．株主の状況

■発行する株式総数　30,000,000株

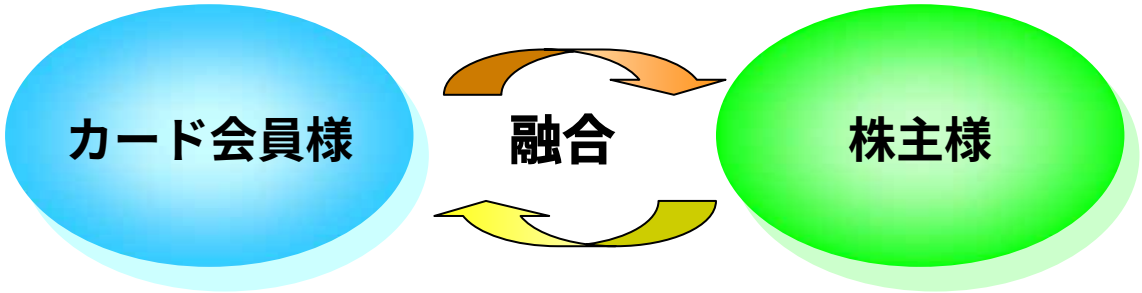
■発行済み株式総数　9,403,850株

■株主数　1,640人

株主優待制度の導入

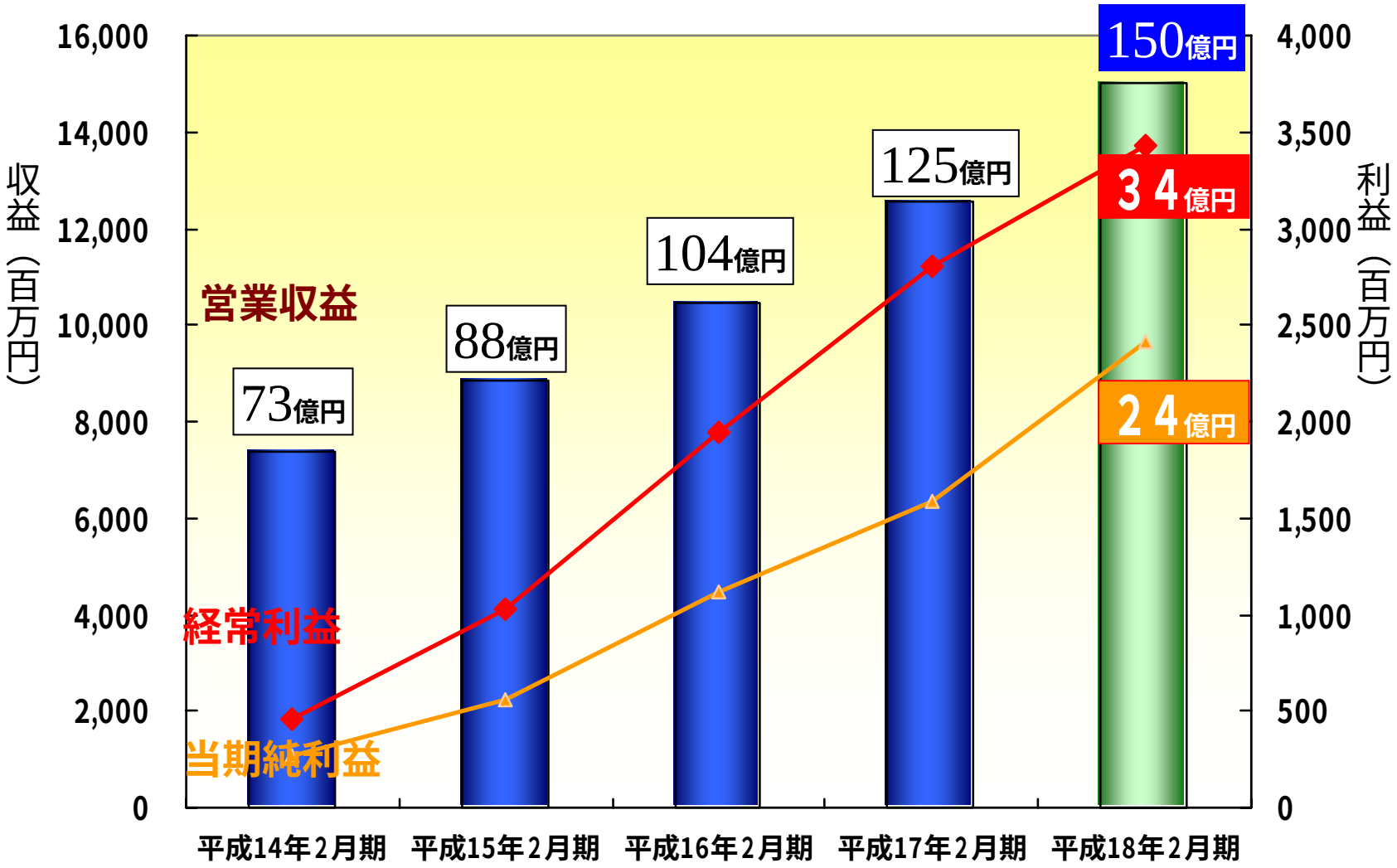
【目的】 株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式の魅力を高め、個人株主様の拡大を図るとともに、当社のお客様であるカード会員様との融合を図りたいと考えております。

【優待制度の内容】 毎年2月末時点の株主の皆様で、当社のポイントプログラム対象カードをお持ちの方に所有株式数に応じて、ポイントを贈呈します。



所有株数	贈呈ポイント
100株以上500株未満	250ポイント
500株以上	500ポイント

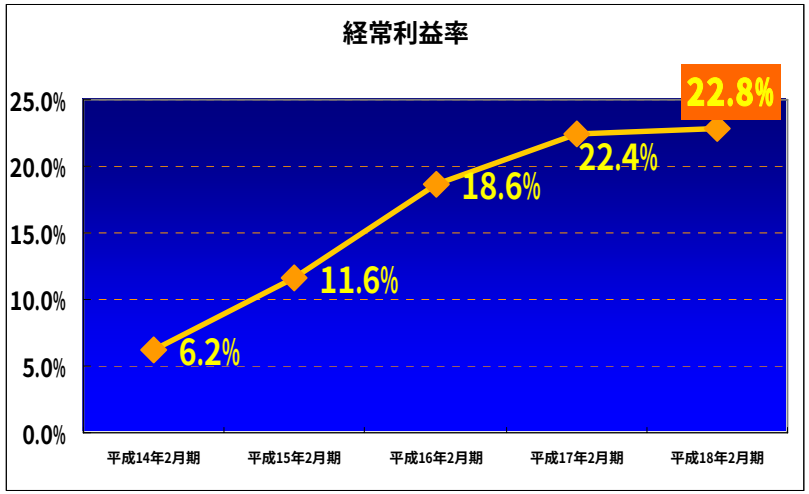
４．財務ハイライト



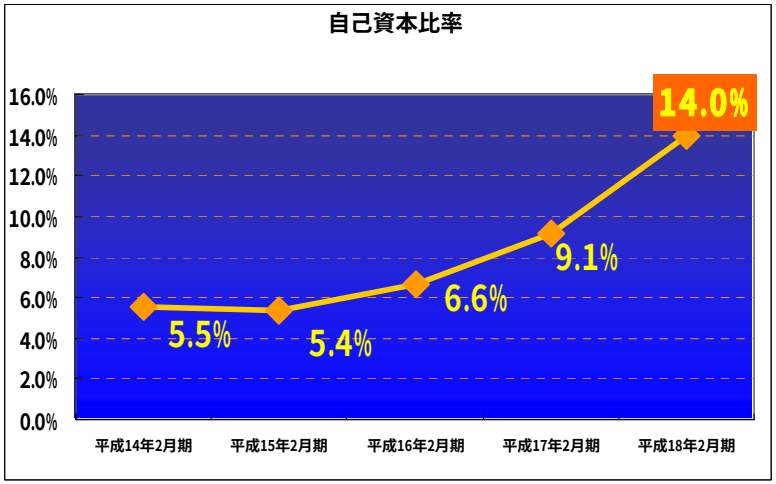
UCS CO.,LTD.

５．経営指標の推移

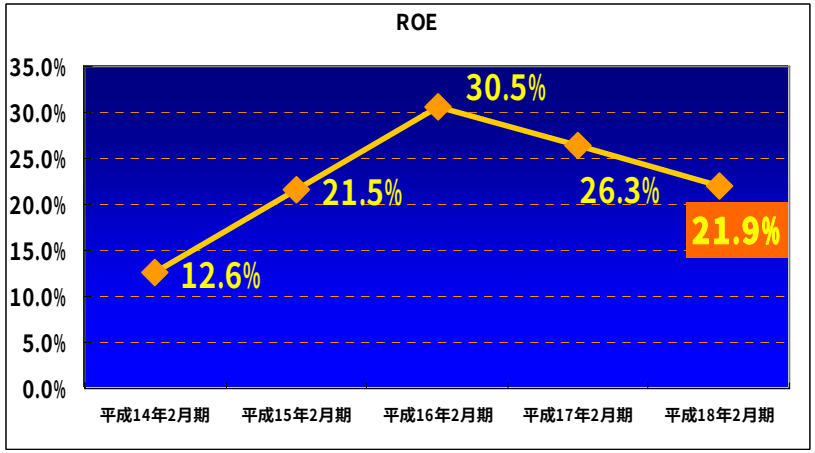
経常利益率



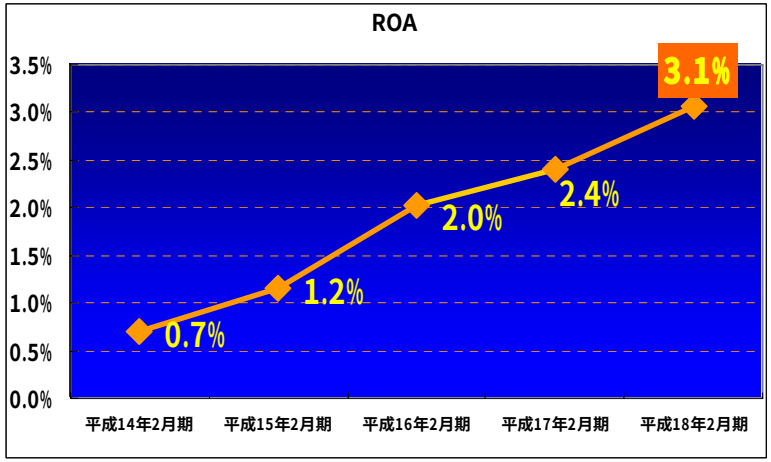
自己資本比率



ROE



ROA



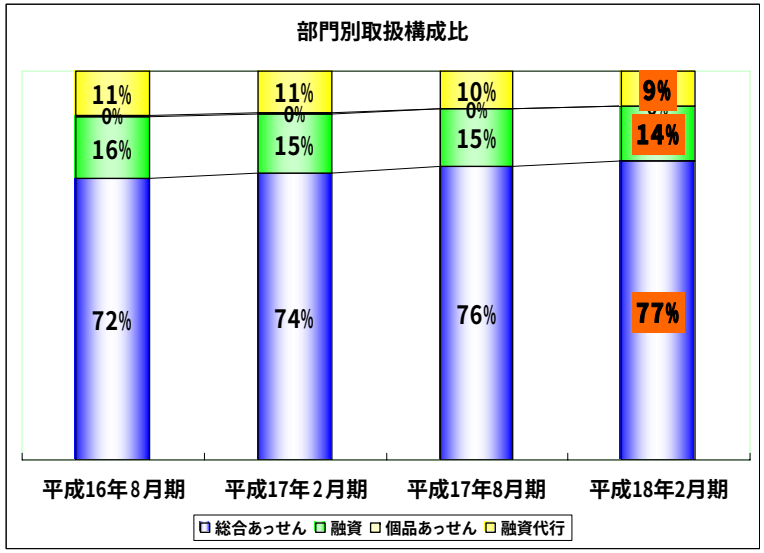
UCS CO.,LTD.

６．部門別業績

取扱高

（金額：百万円）

部門	平成17年2月期	平成18年2月期	前期比増減率
総合あっせん	188,508	225,381	19.6%
融資	39,105	40,129	2.6%
個品あっせん	534	315	-41.0%
融資代行	27,585	26,249	-4.8%
合計	255,734	292,074	14.2%

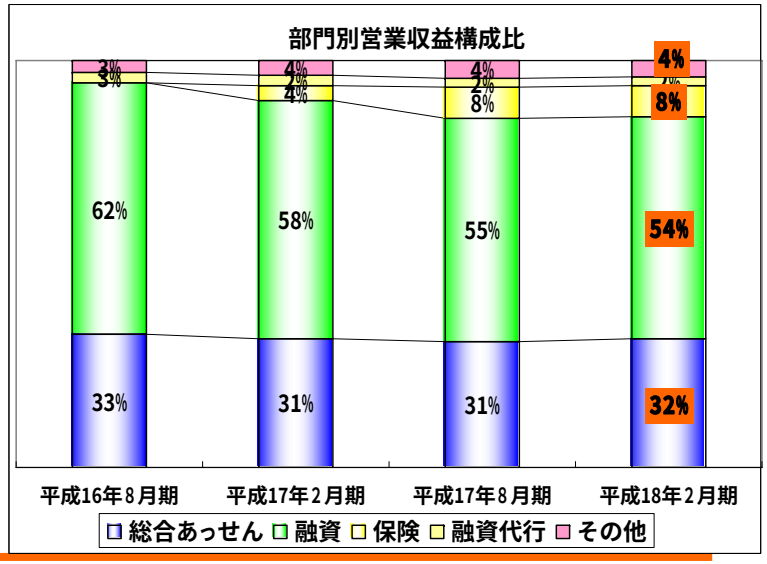


営業収益

（金額：百万円）

部門	平成17年2月期	平成18年2月期	前期比増減率
総合あっせん	3,950	4,780	21.0%
融資	7,298	8,187	12.2%
融資代行	312	295	-5.5%
保険	487	1,141	134.3%
その他	497	622	25.1%
合計	12,544	15,025	19.7%

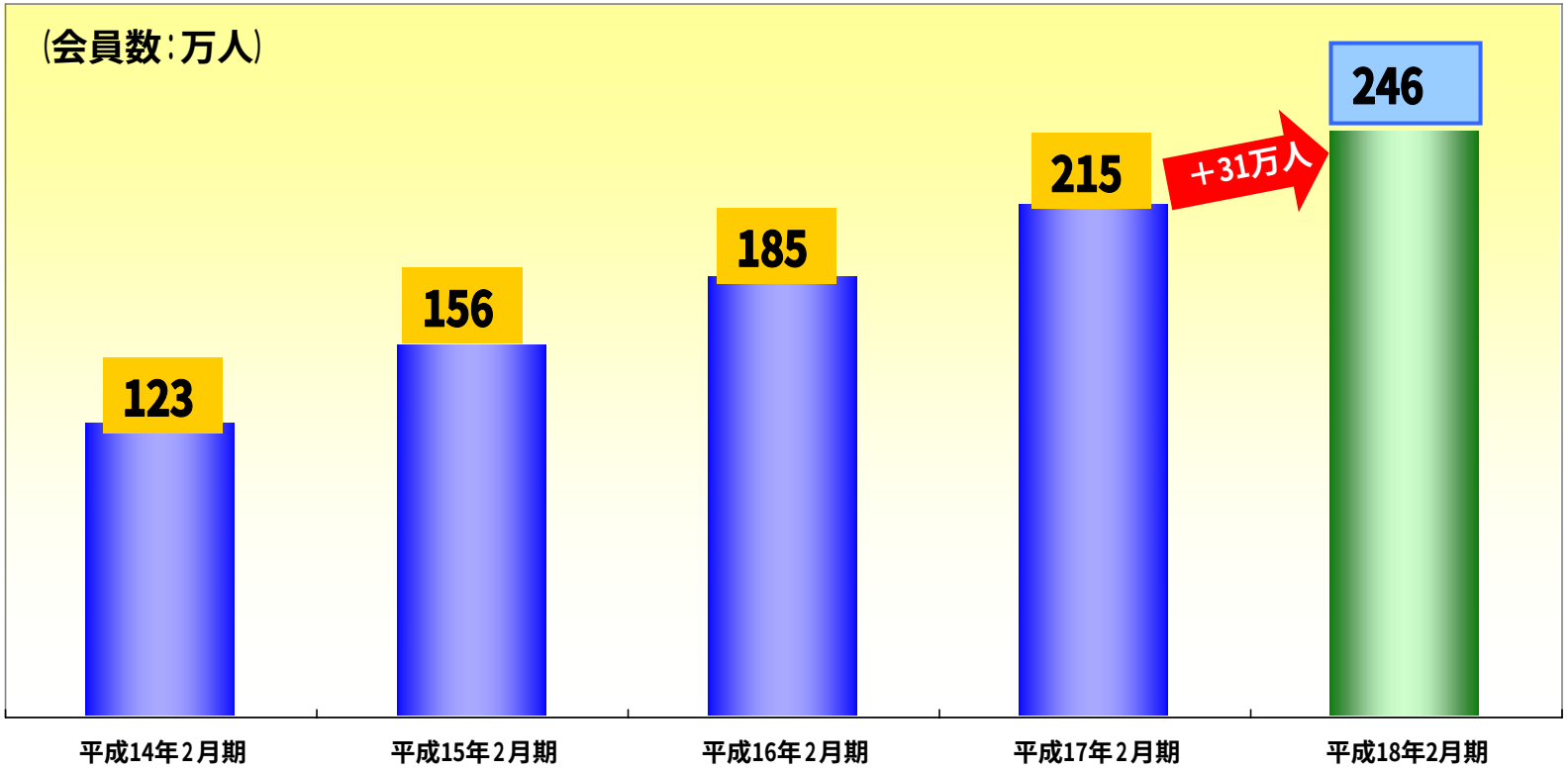
※平成17年2月期の保険部門は、合併後の数値（下期）のみ



UCS CO.,LTD.

７．カード会員数

●新規会員募集	４４．３万人
●カード発行者数	３９．７万人
●退会者数	９．６万人
●会員数	２４６．０万人（３１万人純増）



UCS CO.,LTD.

８．ＫＡＲＵＷＡＺＡカード募集

下期より、全国のサークスＫサンクスで、店頭募集を本格化

●会員数　　２３,６００名

→新たな顧客層開拓へ土台ができた。

		UCSカード	カルワザ
性別構成	男性	20%	57%
	女性	80%	43%
年代構成	～20代	5.0%	20.7%
	30代	20.3%	29.4%
	40代	23.8%	24.0%
	50代	25.7%	16.4%
	60代以上	25.2%	9.5%
エリア構成	北海道･東北	0.1%	15.2%
	関東	17.8%	8.7%
	信越･北陸	13.5%	20.4%
	東海	65.7%	35.9%
	近畿	2.8%	8.1%
	中国	0.0%	0.4%
	四国	0.0%	4.1%
	九州･沖縄	0.1%	7.2%

男性顧客の開拓

２０代~４０代中心

エリアの拡大

＜カルワザカード＞

＜コンビニ店舗での募集＞

UCS CO.,LTD.

９．ショッピング取扱高

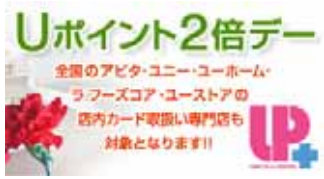
●取扱高　　２,２５３億円　（前期比増減率　19.2%増）

ユニーグループ　１２．８%増　　ユニーグループ外　２６．５%増

グループ外の構成比がさらに高まり、　５７：４３　へ

ユニーグループ

【取扱高】 **1,282億円**　（前期比増減率　12.8%増）



→　Uポイント2倍デー実施日の

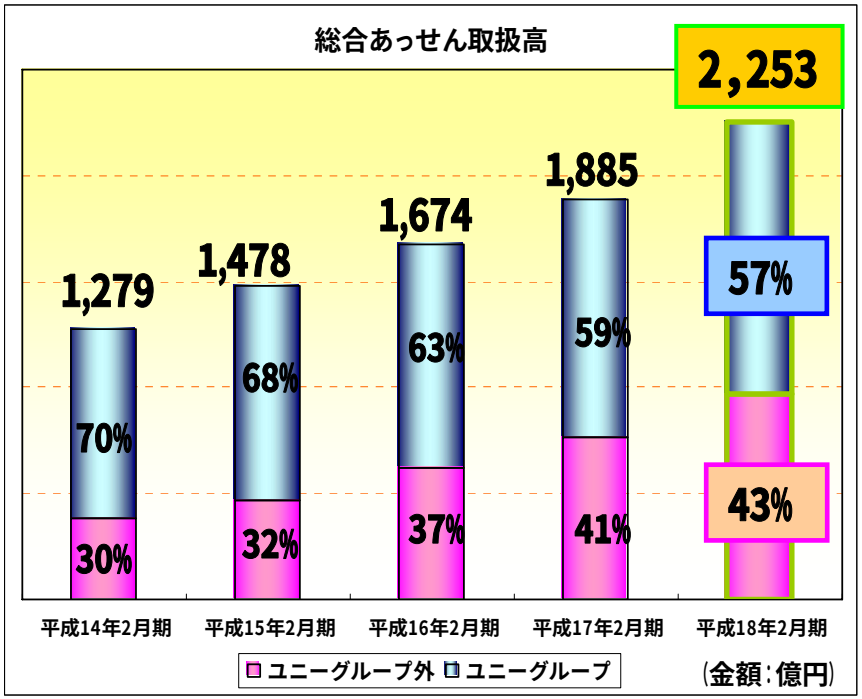
カード決済は前期同日比　２５．７%増

ユニーグループ外

【取扱高】 **971億円**　（前期比増減率　26.5%増）

・公共料金・トヨタ系ディーラーなどとの加盟店契約を積極拡大

→１５期　６７０社と新規に加盟店契約



１０．月間稼働率

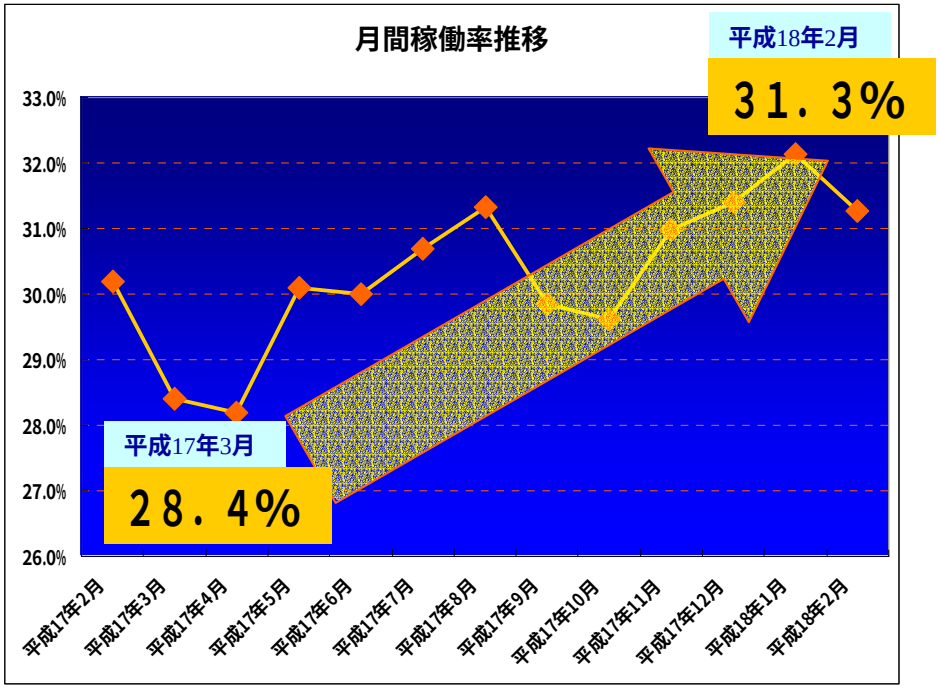
●月間稼働率　３１．３％まで上昇

・ポイント２倍デー実施、ユニー35周年企画実施

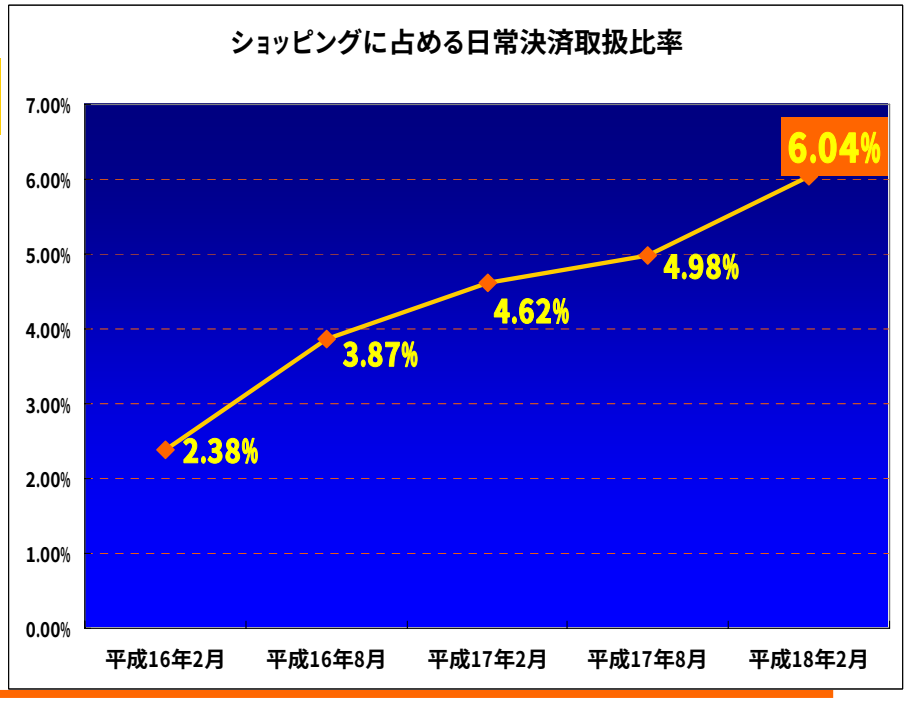
・新規入会者利用促進策実施　２００ポイントプレゼントの実施

・日常決済領域の強化　　電力・ガス料金のカード決済拡大

月間稼働率推移



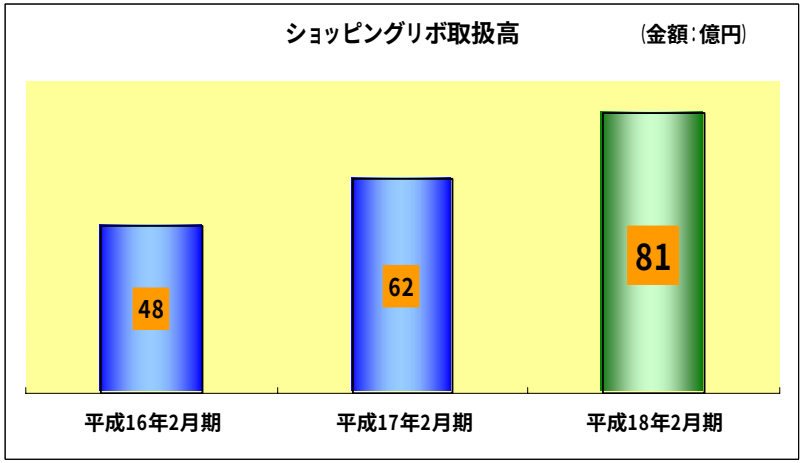
日常決済領域

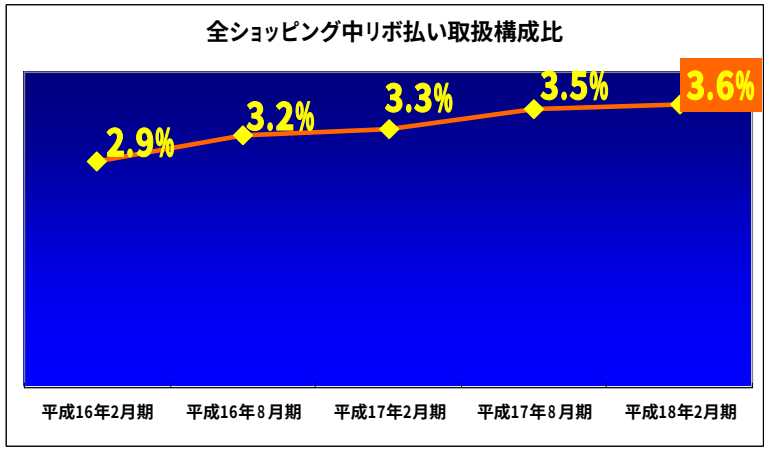


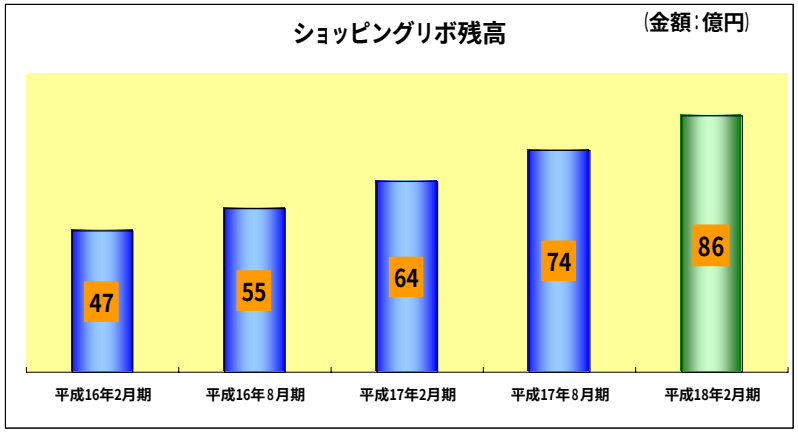
UCS CO.,LTD.

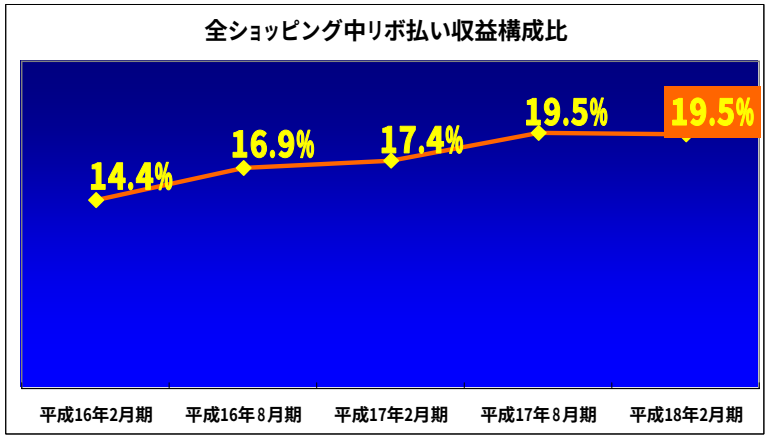
１１．ショッピングリボの取扱高・残高

● 取扱高　81.5億円　（前期比増減率　31.8%増）
残高　86.2億円　（前期比増減率　34.9%増）





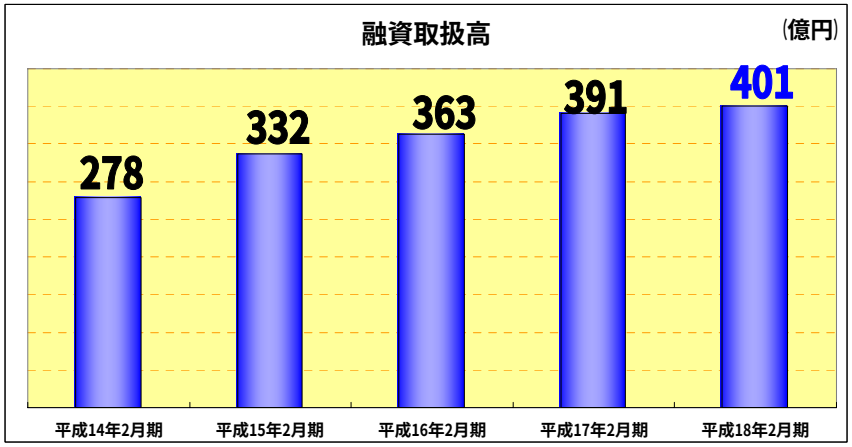


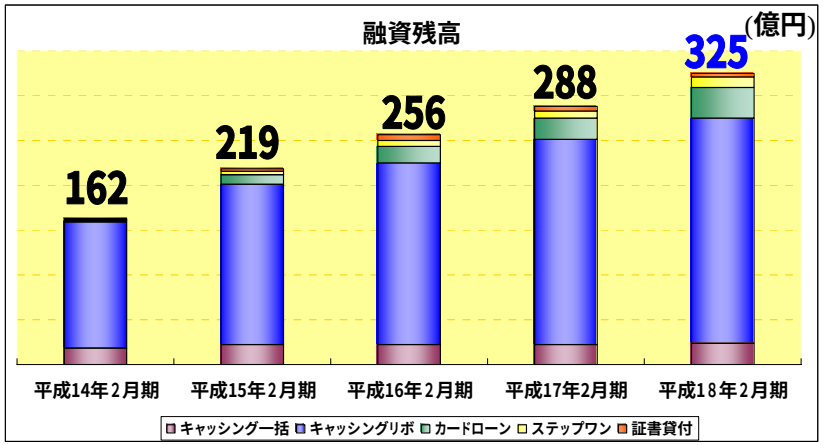


UCS CO.,LTD.

１２．融資取扱高・残高

●取扱高　401億円　（前期比増減率　2.6%増）
●残高　325億円　（前期比増減率　12.8%増）





商品別	平成18年2月期	前期比増減率
キャッシング一括	214	3.2%
キャッシングリボ	145	-3.8%
カードローン	27	58.0%
STEPONE	8	20.6%
証書貸付	3	-48.8%
融資取扱高合計	**401**	**2.6%**

商品別	平成18年2月期	前期比増減率
キャッシング一括	24	6.2%
キャッシングリボ	250	9.5%
カードローン	34	48.8%
ステップワン	12	34.7%
証書貸付	4	-11.1%
融資残高合計	**325**	**12.8%**

１３．その他の金融サービス事業

●営業収益　　１４．３億円　（前期下期に対して、141%増）

- 保険事業において、アフラックショップを１８店舗まで拡大。
- 車輌リースの大型受注獲得　サークルKサンクスに１,３００台

営業収益

（金額：百万円）

事業別	平成17年2月期	平成18年2月期	対前年下期増減率
保険	487	1,141	134%
旅行	28	69	146%
通信販売・その他	78	218	179%
合計	**593**	**1,428**	**141%**

※平成17年2月期は、合併後の数値（下期）のみ

１８店舗まで拡大した
保険ショップ展開

サークルKサンクスへの
車輌リース1,300台受注

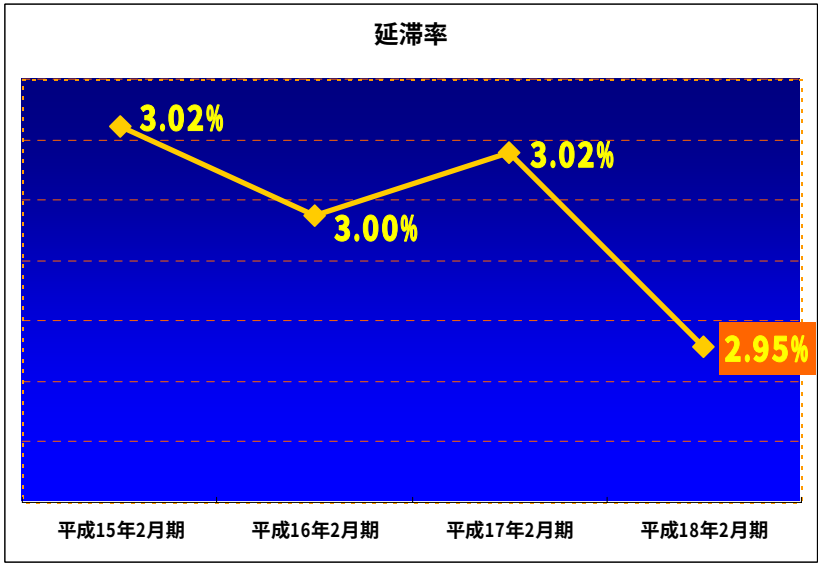
１４．リスクマネジメント

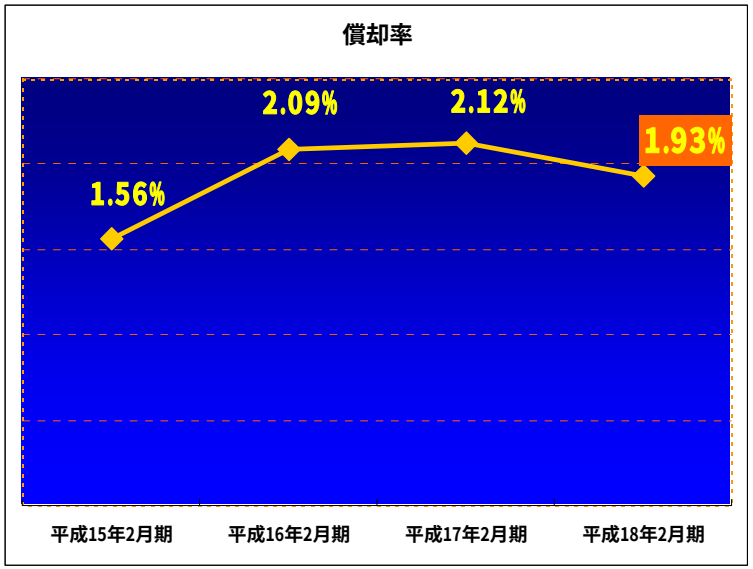
●延滞率（延滞債権残高／売掛金残高）＝　2.95%

→　延滞率は0.07%改善

●償却率（貸倒損失額／売掛金残高）　＝　1.93%

→　償却率は0.19%改善





１５．プライバシーマーク取得

●平成18年2月3日　取得

認定番号　A66034(01)

使用期間　平成18.02.03～2年間

プライバシーマークについて

　プライバシーマークは、日本工業規格「個人情報保護に関するコンプライアンス・プログラムの要求事項JIS Q 15001」に適合して、適切な個人情報保護体制を整備している事業者に対して、財団法人日本情報処理開発協会（ＪＩＰＤＥＣ）が評価・認定し、その証としてプライバシーマークの付与を行う制度です。

＜個人情報保護方針＞

株式会社UCSは、お客様からご提供いただきました個人情報を適切に管理、利用することが、社会的責務であると認識し、次の通り　個人情報保護の基本方針を定め、これを実践し、個人情報保護に万全を尽くします。

1.当社は、お客様の個人情報の取扱いにつきまして、法令その他の規範を遵守します。

2.当社は、個人情報保護基本規程に従って、個人情報の適切な取扱いに関する社員教育・　内部統制･システムセキュリティの継続的･恒常的な向上、見直しを図ることにより　お客様の個人情報を保護します。また、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩等の防止及び是正に努め、厳正な管理下で安全に蓄積、保管いたします。

3.当社が取り扱う個人情報は、以下に挙げるものです。　・入会申込書、保険、通信販売等当社が提供･仲介するサービスの申込書および契約書に ご記入いただいた情報・お客様とのご契約に定めた範囲で当社へ届出、通知いただいた情報・カード、保険、通信販売、その他サービス等のご利用やご決済により発生する情報・個人信用情報機関から得た情報・その他一般に公開されている情報

4.当社は、個人情報の収集、利用および提供に際して、「個人情報保護に関するコンプライアンス･プログラムの要求事項」に準拠したコンプライアンス･プログラムを遵守し、厳正な管理下で行います。

5.お客様へのサービスや利便性向上を図るため、当社が提携する企業にお客様の情報を提供したり、業務委託する企業に預けたりする場合がございます。この場合は、十分な個人情報保護水準にある企業を選定し、守秘義務の取り交わし等必要な措置を講じて実施いたします。

6.当社は、お客様の個人情報を正確かつ最新の状態で管理するように努めます。

7.当社は、当社が加盟する個人信用情報機関に登録されているお客様の情報を適正な与信を行う目的に限り利用します。

8.当社は、定期的な監査･見直しを行い、コンプライアンス･プログラムを実践遵守することに万全を尽くします。

Ⅱ　第１６期の取り組み

（平成18年3月1日～平成19年2月28日）

１．基本的な考え方

力強い成長を続けながら

業界でトップクラスの健全で活力ある企業をつくる

基本スタンス

価値の創造・提案

地域･生活者に密着した

様々な商品･サービスの提供

生活応援企業

マーケットの創造・拡大

グループのさらなる深耕

グループ外への進出

成長と収益の拡大

企業価値の向上

生産性の高いオペレーション

ローコスト経営の推進

輝かしい人間集団づくり

健全な経営体質

２．発想の転換

「均一サービス」の提供から、「OneToOneサービス」の提供へ

One To Oneサービスの提供

与信

➢一律の与信体系から、個人ごとのニーズとリスクに応じた与信設定へ

優良顧客戦略

➢顧客ごとの収益性・優良度に応じたサービスの提供

利便性提供

➢利用・返済・申込などあらゆる顧客ニーズに対する利便性の提供とチャネル開発

商品

➢年代・性別・趣向などに応じた商品開発と商品提供

➢顧客別・カード別・商品別の利率の設定

販促

➢マーケティング力を強化し、オンデマンド・DM等を効果的に活用した販促展開

３．収益構造の改革

力強い成長を続けるための収益構造の改革を行う。

収益構造の改革

ショッピング収益の拡大

- ➢**グループ外取扱高５０％以上へ**
- ➢**残高商品による収益構成比を拡大**

  収益構成（加盟店手数料：リボ手数料）

  15**期**　８０：２０　→　**中期**　７０：３０**へ**

金融収益の拡大

- ➢残高商品の拡大収益構成の改革

  低金利商品構成比を高め、残高を拡大し、成長へ
- ➢与信･利率の再構築

保険・リース収益の拡大

- ➢**ショップ収益の大幅な拡大**
- ➢保険･リースの総合サービスによる法人マーケット開拓
- ➢金融派生商品による収益拡大

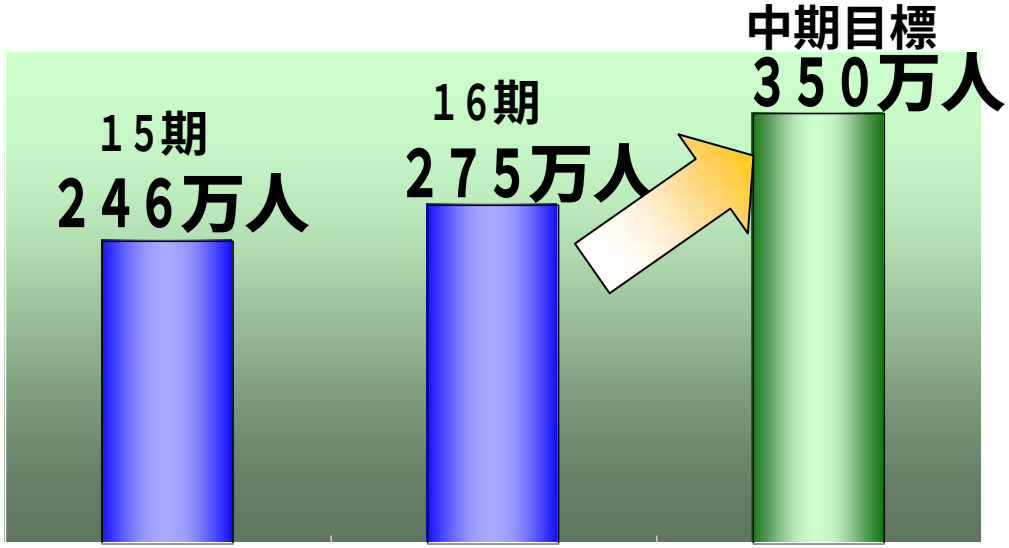
４．会員募集

コンビニ募集･ＷＥＢ募集体制の確立とモール型店舗への対応

【会員数】

１６期計画　２７５万人

中期目標　３５０万人



KARUWAZAカードの募集強化	■月間1万件募集体制の確立 → 中期目標４０万人
モール型カード開発･募集体制確立	■即時発行･募集体制の確立　■モール一体となった特典
WEB入会促進	■グループＷＥＢサイトのリンク　■ネット広告強化

５．総合あっせん

・ユニーグループ内深耕とグループ外営業拡大
・あとリボを中心とした残高拡大

１６期計画		中期目標	
【取扱高】	２,５２０億円（11.8%増）	【取扱高】	３,３５０億円
【営業収益】	５５億円（14.1%増）	【グループ外構成比】	５０%超
【リボ残高】	１１１億円（37%増）	【リボ収益構成比】	３０%超

グループ内の深耕	■Uポイントプログラムを中心とした利用促進継続 ■非接触IC決済のグループ戦略推進	■モール型カード開発による利用促進
グループ外の営業拡大	■オンデマンド封入を活用した日常決済領域の拡大	■加盟店開発・提携カード開発
残高商品の拡大	■総合割賦（分割払い）の取扱開始 ■あとリボサービスの拡大	■顧客層の開拓

６．融資

利息制限法内の低金利商品拡大による収益構造改革

１６期計画		中期目標	
【取扱高】	４２０億円（4.7%増）	【取扱高】	600億円
【営業収益】	９０億円（9.9%増）	【営業収益】	125億円
【融資残高】	３６５億円（12.3%増）	【融資残高】	550億円

低金利商品の開発・取扱高拡大	■年率18%のカードローン拡大 ■顧客層に応じた利率設定 ■キャッシング専用カード ステップワンの会員拡大
利便性・顧客サービス向上	■女性専用ダイヤル設置 ■即時振り込みサービス ■WEB・携帯電話での募集・利用促進
目的別ローン商品開発	■年率18%以下の目的別ローン商品開発

７．その他の金融サービス事業

保険の第三分野獲得を対面･通販両面で強化

１６期計画

【営業収益】　１５億円（4.8%増）

中期目標

～　収益の柱へ成長　～

【営業収益】　２０億円以上へ

グループ職域マーケット	■収益性の向上･･･自動車保険･医療保険･投資信託･車輌リースの強化
ショップ･一般マーケット	■ショップ展開加速･･･今期末４０店舗体制へ ■店頭テイクアウトスタンド設置拡大 ■総合金融サービスショップへのステージアップ
カード会員マーケット	■テレマーケティング･ＷＥＢによる保険販売強化 ■旅行･通販のＷＥＢ受付拡大

８．数値計画

	第１５期	第１６期	
営業収益	１５０億円	１６６億円	(10.5%増)
経常利益	３４億円	４０億円	(16.7%増)
経常利益率	２２．８%	２４.１%	(1.3%増)
当期純利益	２４億円	２２億円	(8.6%減)
会員数	２４６万人	２７５万人	(11.7%増)
総合あっせん取扱高	２,２５３億円	２,５２０億円	(11.8%増)
融資取扱高	４０１億円	４２０億円	(4.7%増)

９．中期目標

挑戦と変革

営業収益	２００億円以上
経常利益	６０億円以上
経常利益率	３０％以上
会員数	３５０万人

ＩＲに関する連絡先

■ 情報管理担当役員・ＩＲ担当役員

常務取締役　　山下　正行

■ ＩＲ事務担当者

経営政策部　　後藤　秀樹

ＴＥＬ：　０５８７－２４－９０２８
Email：　ir@ucscard.co.jp